

市政協力委員の皆様へのお知らせ

市政協力ニュースレター

■ 2022年 新春号 ■

地域に関連する情報などを掲載していますので、
保存して日々の活動にお役立てください。



京都市

市政協力委員 代表者会議を開催

8月6日、各区市政協力委員の代表者35名にご出席いただき、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じたうえで、「市政協力委員連絡協議会代表者会議」を開催しました。

会議では、代表幹事に村井信夫委員（伏見区）、代表副幹事に山本安一委員（上京区）、小石玖三主委員（西京区）、鈴木敏夫委員（南区）の選出が報告されました。



村井代表幹事

村井代表幹事から、「新型コロナウイルスの感染拡大など、危機的な状況が続いている時こそ、私たち市政協力委員は、これまで積み重ねてきた実績と培ってきたネットワークを十分に活かし、率先して市民の先頭に立ち、行政とともに汗をかきながら、地域コミュニティの活性化に向けて努力を続けていくことが何よりも大切である。」とご挨拶いただきました。



門川市長

また、代表者の皆様に事前に回答いただいた「地域活動に関する

アンケート」の報告（2～3ページに掲載）等を踏まえ、門川市長からは、「LINEの活用等、様々な創意工夫を凝らしていただいていることに感銘を受けている。京都の最大の力は地域力であり、それを支えていただいている市政協力委員をはじめとした皆様の人間力であると考えます。コロナ危機、財政危機という厳しい状況であるが、真正面から立ち向かい、皆様と一緒に作り上げてきた世界の京都をより良いものにし、次の世代に引き継いでいきたい。」とご挨拶いただきました。



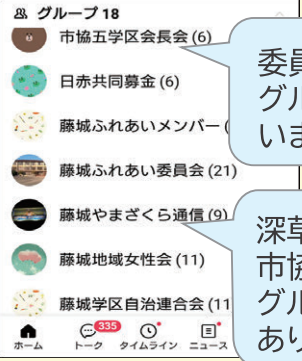
山本代表副幹事

閉会に当たり、山本代表副幹事が、「今日は、各区の現状・課題や工夫されている事例を共有し、また、最新の市政状況を知ることができる貴重な機会となった。本日共有された情報については、地域に持ち帰り、まちづくりに活かしたい。」とご挨拶されました。

【連絡手段・資料保存の工夫】

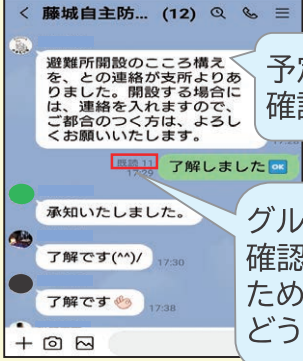
●LINEの活用

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、LINEを活用し、役員間でこまめに連絡を取っています。



委員会や団体ごとにグループを作成しています。

深草支所管内の市協会長と支所とのグループラインもあります。



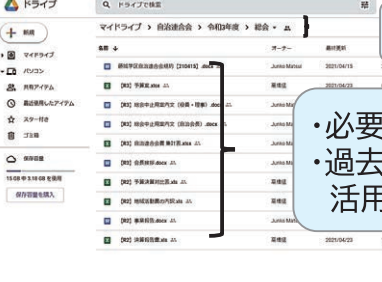
予定、やり取りの内容が確認できます。

グループのメンバーが確認したら「既読」がつくため、メッセージを見たかどうかも確認できます。

●クラウドの活用

インターネット上に名簿や会議資料等の書類データを保存できるサービスを活用して、役員間で共有しています。書類データごとに閲覧できる人を制限しており、セキュリティも安心です。

必要な資料をいつでも確認することができ、紙での書類の保管がいりません。また、名簿の更新作業等がスムーズにできるようになりました。



団体や種類ごとに保存しています。

- ・必要な書類を適宜閲覧することができます。
- ・過去の資料を保存しておくことで、次年度の資料作成時に活用することができます。

必要な書類を適宜閲覧することができます。

過去の資料を保存しておくことで、次年度の資料作成時に活用することができます。

代表者会議では、伏見区藤城学区の松井様から、地域で取り組まれているICTツールを活用した効果的な取組事例について、ご紹介いただきました。藤城学区では、LINEやインターネットを活用した連絡や情報共有に取組まれています。各地域での参考にしていただければ幸いです。

【取組の周知・広報活動】

●「藤城やまざくら通信」の発行

イベントや各種団体のお知らせを掲載した情報紙を20年程前から毎月発行し、地域の皆さんに配布しています。地域活動へ参加いただくには、各団体の活動内容を地域の方に知ってもらうことが大切という思いを持って発行しています。

また、みんなが協力して「まちづくり」を進めていくためには、「ひとづくり」が大切であるということを地域の皆様にご理解、ご賛同いただき、その思いをコラムで掲載しています。



【市政協力委員について】



松井 様

伏見区藤城学区の松井様からは「市民しんぶんの配布等に加え、地域の方の声を聴き行政へ繋ぐことも重要な業務です。市政協力委員の業務内容を、地域の皆様に知っていただくことが大切だと思います。また、行政がまちを作るのではなく、私たち「ひとりひとり」がまちをつくるのであり、自分たちでできることは、自分たちでやる。自分でやっているという感覚が大切であると考えています。」とご挨拶いただきました。

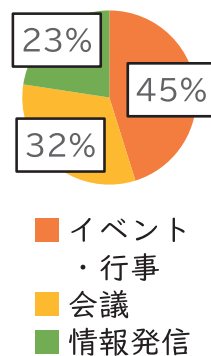
代表者会議アンケート結果 ～地域活動に関するアンケートについて～

各区の現状・課題や工夫事例等を代表者会議で紹介！
皆様の取組の参考にしてください

調査時期…令和3年7月
対象者…各市政協力委員連絡協議会
代表者39名

Q1 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、工夫して開催された事例や見直しを行った取組はありますか。

工夫・見直しの取組

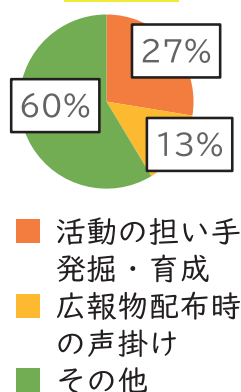


【主なご意見】

・防災訓練では、参加者の制限や実施内容の見直しを行い、できるだけ非接触式にして実施した。
・グループLINEを活用し、こまめな情報発信・共有を行っている。

Q2 良好な地域コミュニティづくりを将来にわたって持続的に活動していくために、取り組まれていることはありますか。

持続的活動に向けた取組内容



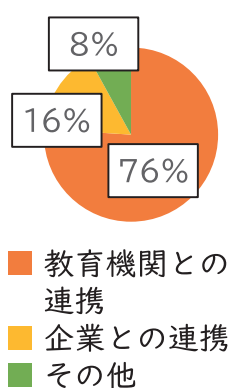
【主なご意見】

・小学校や中学校と連絡を密にとり、父母の方に地域活動に興味を持ってもらうことで、協力が得られやすい。

状況を作っている。
・広報物配付時に声掛けを行っている。短い時間だが非常に有効である。

Q3 企業、大学等と連携して活動している事例等がありますか。

他団体・機関との連携事例



【主なご意見】

・大学生や留学生にボランティアとして、地域活動に参加してもらっている。
・地域の大型ホテルと連携し、災害時の避難場所提供等の協力体制を整えたいと考えている。

Q4 アフターコロナを見据え、地域活動を取り組むに当たり、本市からどのようなサポートがあると良いと思われますか。

【主なご意見】

・スマートフォン等の操作について、サポートしてもらえる機会があれば良い。
・自治会や町内会での活動事例を、ラインやホームページ等で発信してほしい。

ご活用ください ポスター・回覧チラシの一覧を掲載しています！

過去のポスターと回覧チラシの一覧も掲載しています！

最新号と同時配送しているポスターや回覧チラシを掲載

市民しんぶんと同時にお届けしているポスターや回覧チラシの一覧を京都市のホームページ「京都市情報館」に掲載しています。地域での情報共有等にお役立てください。

なお、月2回の市民しんぶんと同時にお届けしているチラシ以外にも、保健委員や消防団、小学校、児童館などからチラシが届くこともあります。市民しんぶんが届く時期に合わせて配布いただくよう各団体へお願いしているところですが、緊急の内容以外については、他のチラシと一緒に回覧していただければ結構です。

アクセスは
こちらから！



市政協力委員 検索

「地域コミュニティ活性化ビジョン」を策定

基本指針及び推進項目

基本指針1「一人一人の多様性を踏まえた誰もが参加しやすい地域づくり」

推進項目1 住民同士のつながりづくり

推進項目2 地域活動への住民の参加促進

基本指針2「多様な地域の特性に即した地域活動の推進」

推進項目3 地域団体による地域課題の把握・解決

推進項目4 地域団体の持続可能な運営支援

基本指針3「多様な主体の連携・協働の促進」

推進項目5 市民活動団体等と地域団体との連携

誰もが「地域の一員」として、つながり、支え合って、安心して快適に暮らせる地域づくりを進めていくため、「地域コミュニティ活性化ビジョン」を策定。ライフスタイルや地域の実情が多様化する中、つながりの希薄化や担い手不足といった課題を踏まえ、3つの基本指針の下に、5つの推進項目を掲げ、皆様に共に地域コミュニティ活性化を推進してまいります。

行財政改革計画 魅力あふれる京都を皆様と共に未来へ！

持続可能な財政運営への道筋をつけるため、改革の方針を定める「行財政改革計画」を令和3年8月に策定しました。

財政の現状

市民が受けるサービスの水準（支出）が市民負担の水準（収入）を上回る「実質的な赤字状態」が長く続いており、公債償還基金（将来の借金返済のため）の積立金）の計画外の取り崩し等、将来世代への負担の先送り（特別の財源対策）により補填しています。

今後の財政運営の目標

市役所内部の改革の徹底、これまで守ってきた福祉や子育て支援等の施策を持続可能なものへ再構築、大胆な成長戦略の推進など、支出の抑制と収入の増加を同時に進め、将来世代への負担の先送りからの脱却を目指します。

具体的な取組

● 市役所改革の推進

- ・ 職員数の削減
- ・ 職員の給与減額

● 公費負担等の見直し

- ・ 公共施設の利用料の見直し
- ・ 保有施設の存廃の検討
- ・ 補助金やイベントの見直し

無料出張スマホ講座を開催中！ ～ソフトバンク(株)と連携～

地域の集会所等に出向いて、地域団体等を対象にスマートフォン入門・活用講座を開催しています！

電話やメール等の基本操作や、LINE、Zoomの使い方等を体験いただけます。ぜひご活用ください！

- 対象：自治会・町内会等の地域団体等
- 定員：1開催当たり20名(最少催行人数5名)
- 場所：行政施設や地域の集会所等
(受講者側でご準備いただきます)



お申込はこちら！



- お問い合わせ先
文化市民局地域自治推進室地域づくり推進担当
電話：075-222-3049

京都市の財政状況はホームページで詳しく紹介しています。



京都市の財政状況

検索

● 都市の成長戦略

- ・ 地域企業を活性化、文化、観光などの京都の強みを活かし、税収増を実現

（その他、方向性が定まったものから公表）

● 各種施策を持続可能なものに再構築

- ・ 敬老乗車証制度
- ・ 学童クラブの料金体系

- 地域の皆様へ情報発信いただければ幸いです。このリーフレットの追加送付が必要な場合は、発行元までご連絡ください。
- 発行元：京都市文化市民局地域自治推進室
TEL：222-3049
FAX：222-3042
- 令和3年12月発行
京都市印刷物 第034556号
この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！

